

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年6月17日
事業者名:	クロムテック

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	「12. つくる責任 つかう責任」のSDGs活動として、食品ロスを減らす取り組みとして、フードバンクへ寄付はもちろん、フードバンクの情報発信などを行っております。事業としても、フードバンクの情報発信を目的としたアプリケーションの開発を進める等、ITを駆使した取り組みについても行っております。	⑫ つくる責任 つかう責任	2024年3月にフードバンク企業への支援を実施。 支援先：認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋 <a href="https://www.2h-nagoya.org/">https://www.2h-nagoya.org/</a>	指標	フードバンク企業への寄付・支援の実施回数
				目標	2030年までに、月に1度の支援（年間12回）を恒常化させる。
社会	「4. 質の高い教育をみんなに」のSDGs活動として、アプリケーションの開発やホームページの制作サービスの提供を行っております。WEB上で教育を受けられるための動画の更新システムの構築や教育関連の情報発信のためのホームページ制作等、沢山の方が教育を受けられる機会の提供を行っております。また、月に一度のWEB勉強会を無料で実施し、IT技術者の育成について活動し、教育での社会貢献のSDGs活動を行っております。	④ 質の高い教育をみんなに	2024年 04月 07日開催 1名参加 2024年 05月 05日開催 2名参加 2024年 06月 02日開催 1名参加	指標	月に1度のペースで無料勉強会の参加者人数
				目標	2030年までに、月平均で5名の受講者数を目標
経済	社員の働き方改革として、テレワークやワーキングスペースを活用する事による自由出社を実現する事で、それぞれのライフスタイルに合わせて働き方を提案しております。社内規則についても出勤の規定や就業場所について自由裁量を認める記載をしつつ、自宅やワーキングスペースの使用を認める記載を追加し、従業員への周知も行っております。働きやすい環境を作り上げる事で働きがいを実感してもらい、意識の向上と共に生産性を高め経済の成長も促すSDGs活動となっております。	⑧ 働きがいも経済成長も	2024年3月から、出勤に関する社内規則を変更・記述化し、従業員のテレワーク化と自由な働き方を実現。	指標	従業員の働き方の変更に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、新たに働き方に関する項目を追加。働きがいの満足度について、5段階の評価（1が最低5が最高）をしてもらい、平均4点以上を目標とする。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■SDGs行動宣言書を作成し、従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  SDGsの取り組みについての特設ホームページ： <a href="https://labo-kkstudio.com/chromium_tech/sdgs/">https://labo-kkstudio.com/chromium_tech/sdgs/</a>			